

16.8/30

週末のご挨拶

本日の野菜&果物

なす	鎌倉	大平さん	枝豆	山形	渡辺さん
ピーマン	鎌倉	大平さん	ミニトマト	奈良	牧野さん
モロヘイヤ	鎌倉	大平さん	さつま芋(黄金千貫)	宮崎	朝広さん
りんご	長野	小坂さん			

りんごは殺虫・殺菌各2回、他は栽培中農薬・化学肥料は使用していません

今年発生が遅かった台風の影響か…？日本各地に台風による気象災害が相次いでいますが、みなさ～ん、お変わりございませんか～？！厳しい残暑と爽やかな初秋が入り混じり、体調を崩しやすい今日この頃、体調管理には充分ご注意ください。

先週は北海道、特に台風と大雨被害にあった北見の生産者の皆さんの被害状況をお知らせしましたが、北は北海道・南は九州沖縄とよく引き合いに出されますが、九州は宮崎、えびのではここしばらく雨が全く降らず、連日 30℃を越す暑さ・日照りに悩まされているそうです。

宮崎・えびのは暑さ・日照りの前には雨が続き、今年の夏はどうなるんだろ～と、少々不安に気持ちになっていたところ、一転、猛暑・日照りのお陽さま攻撃！天気的神様はご機嫌斜め…

しかしおのおの方、ここ数年の天候は明らかに今までの天候とは違い、天候異変が明らかに現実化し、定着している。と考えていいのではないのでしょうか…！気象災害が定着しないことを心より願い、祈るばかりですが、願い、祈るばかりでは現実的に物事は進みません。異常気象…すでにこの言葉は死語のようになり、今は天候異変から異変が異変でなく、常態化していくのでは…皆の衆、このような状態の天候異変が常態化すると日本だけではなく、世界中大変なことになると思います。以前にお伝えしましたが、「2052」というタイトルの著書の予測通りになってきているので、5年後、10年後の近い将来に大いに不安を感じています。そのサブタイトルは「私達は胸を張って次代に地球を渡せるか？」と、人が天候をはじめ環境に与える影響を世界中の専門家などのデータをもとに記してあり、もはや自然は自然ではなく、地球上の至る所に人間社会の影響を大きく及ぼし、与え、その結果は今の世代を含め特に 40 代以前の世代、これからの世代に過酷な状況を与えるのではないかと、豊富なデータで示しています。

次世代に過酷な状況を与えることはだれも望んではいないと思いますが、今の世代の人達に良い悪いは別にして、その事に現実感を持っている人は少ないのではないのでしょうか…皆の衆、天候や自然という地球環境は人が作っています。この状態を止める事が出来るのは私達人間の一人一人の思い、行動です。今年の天候を見て思わず思いの内を…

9/6お届け予定

9/13お届け予定

みょうが・南瓜・ニラ・長葱
ブナシメジ・梨又は巨峰

ピーマン・人参・玉葱・ジャガ芋
南瓜 1/4・りんご・お楽しみ